



国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「ロータリーはあなた自身から」
— You are the key —

高田ロータリー今年の
スローガン

「友情を深め合い、
ロータリーを楽しく！」



2014～2015年度

国際ロータリー会長 **ゲイリー C.K. ホアン**
2560地区ガバナー **佐々木昌敏**
高田ロータリー会長 **齋藤 尚明**
幹事 **牧野 章一**

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
小柳 勝司 佐藤 憲二 石田 誠夫 澤井 祥典
大島 誠 堀井 靖功 永井 謙

第6回例会 ■ 8月8日(金)

No.6

出席報告

出席率 100%

委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会

会長・幹事——今年初めての夜例会です。今年一年夜もよろしくお願ひします。

高橋孫左衛門君——昨日、次女に長男が誕生し

ました。私にとって四番目の孫で初めての男子の子です。

親睦委員会

8月の会員お誕生日、ご夫人お誕生日各お祝いは8/22に行います。

IM実行委員会

登録状況報告及び参加依頼

IM親睦ゴルフ大会実行委員会

9/23IM親睦ゴルフ大会のPR



納涼会



第7回例会 ■ 8月22日(金)

会長挨拶 ● 齋藤 尚明

皆さんこんにちは。第7回例会です。先週はお盆で特定休会日でした。先々週8日は納涼会で今年度初めての夜例会でした。会員の坂田さん寄贈の『深雪花』めざしての楽しいなぞなぞクイズ大会など、荒川委員長はじめ親睦委員会の皆さんのおかげで楽しい納涼会でした。

私事ですが先週会員の方々と妙高山に登って参りました。メンバーは遠藤巖、三井慶昭、村山秀幸市長、山田守、橋詰敏一、村山氏の孫の中学生の各氏と私の7人で行ってきました。遠藤さんも私も高校生以来でそれぞれ57年振り、47年振りでしたが、全員無事登頂を果たし、2,454mの山頂でおいしいお昼を食べることができて最高の気分でした。

ただ私にかぎって言えば、体力不足特に足腰の弱さを痛感した次第です。二日後には足の痛みは最高潮に達し階段の上り下りもキツイという状態になりました。

悪いことに娘が東京から帰って来て福井の永平寺に行きたいというので行ってきたのですが、上り下りの階段だらけでとても辛い一日となってしまいました。

明日からもう少し鍛えなければと思っています。

本日は大谷さんと橋本さんから会員卓話をしていただきます。よろしく願います。

出席報告

出席率 93.88%

メイクアップ

羽深耕時君・大谷光夫君・高坂光一君（8/18(月)ロータリーデー現地踏査・打合せ会）

大谷光夫君（8/19(火)直江津RC・8/20(水)新井RC各ガバナー補佐公式訪問）

委員会報告

親睦委員会

8月の会員お誕生日、ご夫人お誕生日各お祝い「地区協働ネットワークセンター」羽深耕時君 10/12ロータリーデーのPR

会員インフォメーション

大谷ガバナー補佐

大学振興会及び職場の発達障害を考える会 賛同・後援のお願い

大島 誠君

「上越職場の発達障害考える会」会員募集の案内

幹事報告

配布物：週報5号、R財団領収証、上越職場の発達障害を考える会パンフ、大学振興会及び職場の発達障害を考える会 賛同・後援のお願い

回覧物：ガバナー月信（山崎年度最終号、佐々木年度8月号）、会員増強かわら版2号、ハイライトよねやま173

9月例会プログラム

回	日	講演者：演題	会場
9	9月5日	クラブフォーラム IM事前説明会	デュオ・セレッソ
10	9月12日	上越教育大学 副学長 林 泰成様 『演題：未定』	デュオ・セレッソ
11	9月19日	野崎 孝則君 『演題：未定』	デュオ・セレッソ
12	9月26日	妙高市役所 清水 久之 様 (清水 礼留飛選手のお父様) 『演題：未定』	デュオ・セレッソ

卓話 続 ロータリーあれこれ



私が入会したころの高田RCは大変おらかでしたが威厳もありました。そして会員として迎え入れると親しく話しかけていただきました。例会に出席する度に打ち解けて気軽にお話しが出来るようになりました。入会最初の日にはライオンやトラ、ヒョウがいる中に何もわからない子犬が一匹迷い込んでオドオド、ドキドキしていました。

当時29歳で、高田に来てわずか4年しか経っていませんでしたが、お名前は知っていても普段絶対にお会い出来ない方達ばかりで身がすくむ思いでありましたし、とんでもないところに来てしまったと思い、早めに退会しようかななんて考えていました。

会員増強委員長 大谷 光夫君

私は入会前に推薦されていることは全く知りませんでした。1975年お盆過ぎにジョーセンの当時社長であられた小坂さんが来られ、仕事にもっと張を出す為にはいい友達を作らないといけない、いい友達が必ずできるからと高田RCに入るように言われました。

何がなんだか分からないうちに9月12日の入会日となり初めて例会に出席しました。案内されたのはメインテーブルでした。非常に緊張しどう挨拶をしたのか食事食べたのか覚えていません。ただ、今でも鮮明に覚えていることは、ミスターロータリアンの三箇先生に「ロータリーは例会に出席することが一番だ。例会に出席することで会員と話が出来る。仲間が増え友だちになっていくから、将来大谷君の仕事に大いに役立つので例会

だけは欠かさず出るように」と言われたことが記憶にあります。以後例会には出来るだけ出席するようにしましたが、出席率が悪くなりそうになると他のRCのメイクに何回となく同伴をお願いし補填しました。なぜそこまでメイクしたのかと言うと、当時のロータリーは、例会出席は義務と権利であり、ロータリーの基本であると規定されていました。欠席した翌週出席すると、どこかにメイクしましたかと確認があり、していないと厳重注意となりました。出席100%月間は特に気を付けるようにしていました。ここで、メイクについて元会員の手記より一部ご紹介します。

【佐藤一男さん】

当時上越地域にあったRCは最も近くて柏崎RCだけという環境の中、入会して早々に欠席をしてしまい、二度目の欠席も間もなくやってきました。思い切って柏崎RCにメイクする為、12時半からの例会に出席するために朝8時に電車に乗り帰ったのは午後の4時頃でした。その時間の無駄と苦しさは欠席は絶対しまいとわが身に言い聞かせ、欠席しないため金曜日の1時間を基点に計画表を作成し、遂に28年間無欠席で名誉を守ることが出来ました。健康であったことはもちろん、会員諸兄のご協力や会社や家族の理解がこの出席につながっているものと感謝の気持ちでいっぱいです。

【石田 修さん】

開業医である立場上、週1回定刻の時間に間に合うかどうか、患者さん、会員の方にも迷惑がかかるのを恐れ一度お断り申し上げたが、その後再三のおすすめもあり入会させていただき、ともかく23年、外国でのメイクを含め無欠席でやって来た。ロータリーの会員でなかったならば、これ程多くの職域の違った方々と知り合うことがないで

あろう。無欠席であることも大変なことで、やはり第一は健康でなければならない。

ロータリアンは自分自身の努力と叡智によって例会をより楽しいものにするべきである。

【富取東栄さん】

ロータリー会員だったこと有難味を天地に感謝する出来事がありました。入会したばかりで絶対欠席出来ないと思い、ヨーロッパへ酪農視察に行った時、英語も通じない人がほとんどのスイスの小さな田舎町で、団体から離れメイクをして出席を確保しようと思いました。どうにか例会場に行きましたが休会日でした。会長には会えました。言葉が通じないため和英辞典片手に身振り手振りで説明しますが、バスに乗るための両替もできません。時間だけが過ぎていき、瞬間脳裏に突然ひらめいたのが、ロータリー身分証明書をだしてみようと。提出したところ係員はすぐに両替をしてくれ、バスに乗ることができました。改めてロータリーとは、奥の計り知れない深いものだと感じることを感じました。

ロータリーは知らない人との出会いがあり、多くの友人が出来、良い仲間が出来る。そして自分の人間性と人格を高め自信を成長させます。結果、何にも代えがたい信用が得られビジネスにも役立ちます。但し、例会や各行事に参加しないとこの恩恵に預かれられません。

楽しいロータリーは昔も今もこれからも、人と人のつながりの中から生まれると思います。古参会員から新会員迄、お互いに誘い合って例会や行事に参加し、一時を過ごすことが楽しい第一歩で、退会防止となり会員は増えることになると思います。

卓話 メーキャップを楽しもう



東京駅16番ホームで“こだま”に乗る。新横浜を過ぎ小田原への間の右側の車窓から美しい富士山が見える。湯河原まではあと15分少々だ。

湯河原で下車右新幹線出口から出て直ぐタクシーに乗り、運転手に「RCの記念館まで」と告げると直ぐ分った。7～8分で到着。開館の10時までには時間が有ったが事情を説明したら理解して館内に入れてくれた。中年の女性事務員は胸のバッチをさりげなくチェックしていたのを見逃さなかった。親切にも1階を案内してくれた。事務員は中年の女性が2人。来館者はクラブ名と名前を記入する。1Fは主に梅吉翁の



米山梅吉記念館



ポール・ハリス胸像

橋本 眞孝 君

三井銀行時代に使用した机、金庫等が展示してあり、2Fに上がると右側には梅吉翁の書、愛読書等の展示、左側はポール・ハリスの関係物（遺品もあり）の展示であったが現在はどんな展示か分からない。2Fで案内の女性は「ではごゆっくり」と下へ降りて行った。一通り展示を見るが翁はかなりの文筆家で有った様だ。ポール・ハリスの展示物はそう多くはなかったが白銅色に輝く胸像がひととき目立って居た。



梅吉氏直筆及び著名人の書



展示館入口にて

VIPルーム、ミーティングルームそして例会場もあり設備は一通り整っていた。今は当たり前ではあるが20年前はいい会場だったと思う。時折遠方のクラブが観光バスで来て例会に利用して行くそうで、多分RC旅行に組

み込んで有るのだろうと事務員は言っていた。日本のロータリーの経緯が見られて良かった。現在どう変化しているか分からないが、事務員が言うには「ロータリアン1人年100円でも寄付して頂ければもっと管理が行き届き、来館するクラブも多く成ると思うのですが」としみじみ話された。東京へ戻る“こだま”まで時間調整のためロビーで竹林のある日本庭園を眺めていたらお茶を出して貰い、早朝からお手数をかけたので少々の寄付をして来た。会議には間に合った。ロータリアンで湯河原方面でも行かれたら一度は寄られる事をお勧めしたい。これが自分のメーキャップのきつ

かけになり、大島ガバナーのロータリーの話も多分理解出来、大嶋地区幹事の地区の纏め役を見つづ門前の小僧でいろいろ吸収させて貰った。地区会計に成っても2人の先輩のお陰で迷うことなく肅々と与えられた任務が出来た。地区内クラブとの対応が出来ると新潟・群馬95クラブからいろいろの情報もまた楽しいものになった。所詮“井の中の蛙大海を知らず”では駄目だと思いメーキャップにはまった。要はいろいろのクラブのロータリアンと会い愉快地楽しんだと思っている。

また、何かの機会に…

新会員紹介



自己紹介と抱負

この度石倉直前会長と東山昶也様の推薦を頂きまして、高田ロータリークラブに入会させて頂き誠にありがとうございます。

私は昭和34年12月23日生まれの54歳であります。妻と長女、次女、長男と義父との6人家族であります。

昭和56年4月1日平安セレモニー(株)に入社をしまして葬祭部門を6年経験後ブライダル部門に移動となり、調理場以外全部署を経験し現在に至っております。

高田ロータリークラブさんには、昔の平安閣時代から永きに渡り例会場としてご利用頂き、また会員の多くの皆様方の企業より各種会合でご利用

勝俣 万亀男 君

頂き、また会員の皆様のご家族、ご親戚の方の人生の節目の儀式をお手伝いさせて頂き、重ねて御礼を申し上げます。

こうして我が社が今有るのも、多くの地元地域の皆様や会員の皆様に支えて頂いたお陰であり、心から御礼を申し上げます。

私自身、未熟でありロータリークラブという名前は知ってはおりましたが、内容、活動は全く知りませんでした。

少し不安な気持ちも有り皆様にご迷惑をお掛けしますが、自分のため、会社のため、地域社会のために少しでも貢献出来るよう頑張りますのでご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。

会員からの投稿欄

妙高登山に挑戦

山田 守 君

8月14日、RCメンバー5人を含む7人で妙高登山に挑戦しました。行程は下記のとおりです。

- 8:00 赤倉観光ホテルゴンドラ始発に乗車
- 8:20 登山口出発
- 10:00 大谷ヒュッテ
- 12:30 妙高山頂上(南峰2454m)
- 13:15 下山
- 15:50 ゴンドラ乗車口



鎖場にて悪戦苦闘



頂上にて